

当薬局をご利用中の患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当薬局では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんのレセプトデータを用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 選定療養制度導入による後発医薬品使用率の推移と対象医薬品の調査

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学大学院薬学研究院・研究院長 市川 聡

[研究代表者所属・氏名] 北海道大学大学院薬学研究院・小林 正紀

研究機関名	部署名	研究責任者名	機関の長の氏名
株式会社 コスモス調剤	学術・薬事教育部	森 厚司	松浦 宏典

＊既存情報の提供のみを行う機関
全 57 薬局（別紙一覧に記載）

[研究の目的]

選定療養制度の導入前後で、ジェネリック医薬品（後発薬）の使用率がどう変化したかを年度別に比較調査します。また、この制度の対象となる全ての薬について調べ、過去の「先発薬を希望する患者さん」の調査データと比較します。さらに、薬の供給不足が制度に与える影響も調査します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2025年9月1日から2026年9月30日までの間に、コスモス調剤薬局各店・系列薬局グループ店をご利用された患者さんで、治療上、特にもとのお薬（先発薬）でなくても問題がない場合に、患者さんのご希望でもとのお薬を選ばれた方。

○利用する情報

＊2026年9月30日までのレセプトデータを収集します。

情報：年齢、性別、先発薬選択の薬剤名・理由、後発薬使用率（2023-2025年度）

○送付方法

この研究は、上記の研究機関で実施します。上記の情報は、ジェネリック医薬品の使用状況の推移、加算算定状況・経営効果、特定薬剤管理指導加算の状況、選定療養対象患者の分析、選定療養対象薬剤の分類のため、株式会社コスモス調剤 学術・薬事教育部ならびに北海道大学大学院薬学研究院に電子的配信により送付します。

[研究実施期間]

実施許可日～2027年3月31日（登録締切日：2026年9月30日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[当薬局グループ（共同研究機関）の連絡先・相談窓口]

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 5-4-14 花車ビル北館 8F
株式会社コスモス調剤 学術・薬事教育部
シニアアドバイザー 森 厚司
TEL:052-561-2255 FAX:052-561-2256

[北海道大学大学院薬学研究院（研究代表機関）の連絡先]

北海道札幌市北区北 12 条西 6 丁目
北海道大学大学院薬学研究院 臨床薬剤学研究室 小林 正紀